

石油暖房器具・電気暖房器具をご使用のみなさまへ



愛情点検で快適な冬を!

長年ご使用の暖房器具で、火傷や火災事故が起きています。

事故を未然に防ぐため、日頃から製品とその周辺のチェックを行いましょう。

このようなことが起こっていませんか？

- ・スイッチを入れても動かないときがある。
- ・ときどきタイマーが動作しないことがある。
- ・ときどき暖かにならないことがある。
- ・こげくさいニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- ・油漏れがある。
- ・強いニオイやススが出る。
- ・消火操作しても火が消えない。
- ・電源コードが折れ曲がったり、傷などがある。
- ・電源コードを触ると、動作したりしなかったりする。
- ・電源コードや差込プラグなどが異常に熱くなる。(タコ足配線など)
- ・差込プラグが変形している。
- ・差込プラグをコンセントに差し込んだとき、ゆるんでいたりガタついたりする。
- ・その他の異常や故障がある。

少しでもおかしいと思ったらご使用を中止してください。

- ・長年ご使用いただいている間に、熱や湿気、ホコリの混入により、部品の劣化や摩耗、絶縁劣化などで、感電、火災などの原因になることがありますので、上記のような症状以外にも少しでもおかしいと思ったら、使用を中止してください。
- ・このままご使用いただくのは大変危険です。電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いて、点検を依頼してください。

愛情点検のおすすめ

異常がなくても、石油暖房器具は2年に1度程度、電気暖房器具は3~4年に1度程度、安全のために点検をおすすめします。

点検の相談は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口へお問い合わせください。

点検・整備は有料です。ただし、機種によっては修理できない場合もありますので、ご了承ください。



お問い合わせ先

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜：9:00～18:00

●日曜・祝日：9:00～17:00

(年末年始を除く)

シャープ株式会社

石油暖房器具をご使用のみなさまへ

ご使用の石油暖房器具で、誤った使用が原因の火傷や火災事故が起きています。

このような誤った使いかたはしていませんか？
危険ですので今すぐ止めましょう。

設置や使用上のご注意

燃えやすい物の近くで使わない

カーテン・ふとん・衣類などの燃えやすい物の近く、机の下、周囲を囲まれた場所で使わない。

火災の原因になります。



スプレー缶厳禁

スプレー缶やカセットコンロ用ボンベを、温風や熱の当たるところに放置しないでください。熱で缶の圧力が上がり、爆発し危険です。



洗濯物を干さない

本体の上や吹出口付近に洗濯物などを干さない。洗濯物が落下して、乾燥した洗濯物が過熱し、火災の原因になります。



給油時のご注意

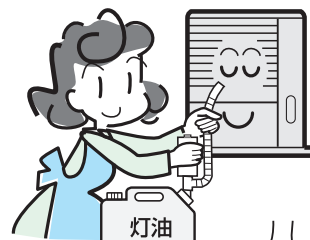
ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い燃料は使用しない。火災の原因になります。



給油時消火

給油するときは必ず火を消す。火災の原因になります。



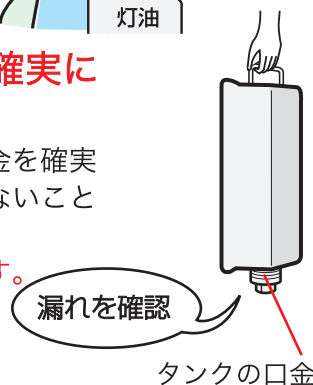
不良灯油使用禁止

変質灯油（持ち越した灯油など）、不純灯油（灯油以外の油・水・ごみが混入した灯油など）を使用しない。異常燃焼や故障の原因となります。



タンクの口金は確実に締める

給油時、タンクの口金を確実に締め、灯油漏れがないことを確認する。火災の原因になります。



換気のご注意

換気必要

石油暖房器具を使用中は1時間に1~2回(1~2分)換気する。換気しないで使い続けると、不完全燃焼の原因になります。

